

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

・賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

・退職給付引当金

期末時要支給額基準により計算している。

(2) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

該当なし

(3) 消費税等の会計処理

消費税の経理処理は税込み処理による。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	1,000,000	0	0	1,000,000
小計	1,000,000	0	0	1,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,200,000	240,000	0	1,440,000
活動基金特定資産	14,906,129	0	2,954,000	11,952,129
小計	16,106,129	240,000	2,954,000	13,392,129
合計	17,106,129	240,000	2,954,000	14,392,129

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	1,000,000	1,000,000	0	0
小計	1,000,000	1,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	1,440,000	0	0	1,440,000
活動基金特定資産	11,952,129	0	11,952,129	0
小計	13,392,129	0	11,952,129	1,440,000
合計	14,392,129	1,000,000	11,952,129	1,440,000

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

7. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳及び帳簿残高、時価及び評価損益

該当なし

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 受取地方公共団体補助金	大阪府	0	6,964,000	6,964,000	0	
合計		0	6,964,000	6,964,000	0	

10. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし

12. 関連当事者との取引内容
該当なし

13. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
該当なし

14. 重要な後発事象
該当なし